

都心5区で坪単価前年比増

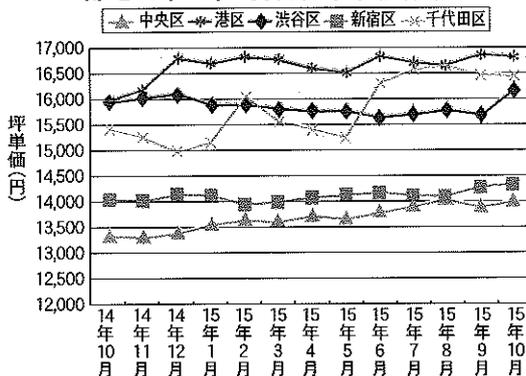
リーシング・マネジメント・コンサルティング

賃貸マンションに特化したマーケティングサポート業務を提供するリーシング・マネジメント・コンサルティング(東京都港区)は11月30日、2015年10月末時点での都心主要5区(中央区、港区、渋谷区、新宿区、千代田区)における賃貸マンションの坪単価推移および礼金額推移を発表した。

マンション募集坪単価(2005年10月以降竣工RC・SRC造マンションタイプ)は、中央区、渋谷区、新宿区にて上昇、港区および千代田区にて横ばいという結果となった。また、10月末時点の募集礼金は、新宿区および千代田区にて上昇、他3区では下落した。各区平均募集坪単価は9月末時点から、渋谷区において新築物件を中心に坪単価1万8000円〜2万円の募集戸数が増加し、+49.8円と大幅な上昇を見せた。中央区では+10.7円、新宿区も+72円とわずかに上昇した。なお、前年同月比は5区すべてで上昇している。

各年平均募集礼金は9月末時点から、新宿区で+0.06万円(+10.3%)、千代田区にて+0.04万円(+10.7%)と下落、渋谷区で+0.07万円(+9.6%)、港区では+0.06万円(+9.2%)となった。また、前年同月比では、5区すべてで増加した。

都心5区 平均募集坪単価推移



14年10月
14年11月
14年12月
15年1月
15年2月
15年3月
15年4月
15年5月
15年6月
15年7月
15年8月
15年9月
15年10月